

看護師の

特定行為研修

特定行為研修をe-ラーニングで

特定行為研修制度は、高度急性期から在宅医療まで、患者の状態に応じた適切な医療を、地域において効率的かつ効果的に提供することを目的として、2015年10月から開始されました。

特定行為研修を修了した看護師は、医師の判断を待たずに患者の病態を適切に捉え、手順書に則った38の診療の補助行為を行えるようになります。

共通科目
315時間分の講義、演習、実習の教育プログラムを提供いたします！

教材は地域医療振興協会作成

学研のe-ラーニングシステムでご提供

患者がみえる研修
患者をみられる知識

特定行為研修

共通科目

すべての特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につける研修

共通科目の合計時間数：315時間

共通科目の内容	時間数
臨床病態生理学	45
臨床推論	45
フィジカルアセスメント	45
臨床薬理学	45
疾病・臨床病態概論	60
医療安全学	30
特定行為実践	45
合計	315

+

区分別科目

特定行為区分ごとに必要とされる能力を身につける研修

区分ごとに設定された時間数：15～72時間

● 特定行為区分の例

- 人工呼吸器からの離脱
- 褥瘡治療における血流のない壊死組織の除去
- 脱水症状に対する輸液による補正
- インスリンの投与量の調整

こんな施設に
おすすめ

指定研修機関を
めざしている施設

特定行為を
行える看護師を
育成したい施設

高度な知識と
技能を育む教育を
提供したい施設

2017年9月共通科目の
配信スタート予定!

ポートフォリオで
どこでもいつでも
進捗管理

講義

現場重視の医師陣の講義

- 高レベルの医学知識をわかりやすく
- 看護師の生涯学習にも
- パソコン・スマートフォン・タブレット端末で受講可能



テスト

全講義に振り返りテスト

- Webでも紙でも受講可能
- 科目全体の振り返りテストで全体の復習

eラーニング講義修了証

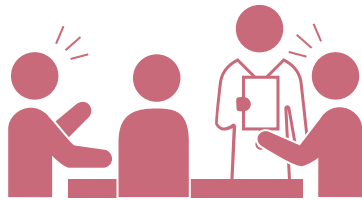


指定研修機関（協力機関）

演習

医師の思考を迫体験する演習

- 実践演習をサポートするグループワーク用シート
- 演習の進め方の解説つき
- すぐに演習を始めることができます



実習

評価基準の明確な実習

- 施設がやるべきこと、看護師に必要なスキルがチェックシートでまるわかり
- どんな実習を行うべきか、心強いガイドとなります



※今年度は共通科目のみの公開となります。

公益社団法人 地域医療振興協会(JADECOM)とは

地域の医療を支えるために施設運営事業、医師派遣・診療支援事業、医師研修事業、看護研修事業などを行っています。

学研メディカルサポートとは

看護師の院内教育、研修を支援する「学研ナーシングサポート」[ビジュアルナーシングメソッド]を配信しております。

受講費用（税別）・共通科目のみ

※年度契約のみ

病床数	～199床	200～399床	400～599床	600床以上
学研ナーシングサポートと併用の場合 (基本パッケージ込の料金)	44,800円/月	59,800円/月	69,800円/月	79,800円/月
ビジュアルナーシングメソッドと併用の場合	54,800円/月	69,800円/月	79,800円/月	89,800円/月
看護師の特定行為研修 単体でのお申し込みの場合	34,800円/月	49,800円/月	59,800円/月	69,800円/月

お問い合わせ
資料請求

株式会社

学研メディカルサポート

TEL.03-6431-1228 (代表)

平日9:00～18:00
担当：営業企画部

〒141-8414 東京都品川区西五反田2丁目11-8

FAX.03-6431-1414 <http://gakken-meds.jp>

20170619